

小規模貯水池開発事業



マニラ北方のサブ・プロジェクトサイト

借款概要

承諾額/実行額	3,193百万円/2,743百万円
借款契約調印	1988年1月
借款契約条件	金利3.0%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1998年12月

事業概要

全国各地で小規模ダムを建設し、洪水制御、灌漑、生活用水供給、発電及び土壌浸食防止等、水資源の多目的活用を図り、もって農村の生産・生活基盤の整備を行うもの。

評価結果

25カ所の小規模ダム及び灌漑施設の建設対象のうち現地調査を行った15ヶ所では、事業実施により乾期の耕作が可能になったことにより、耕地利用率は73.2%から128.3%に増加した。単位当りの米収穫量は約4倍、年間約8,200トンの増収効果があった。その結果、農家の所得が増加し、生活水準の向上に効果が波及していると考えられる。但し、殆どのダム・灌漑施設は運営開始後まもなく、開発途上・機能向上の段階であることから、想定されていた効果は未だ充分発現されていない。なお、農民からの聞き取り調査では、洪水制御や土壌浸食防止に関しても、一定の効果をあげている事が確認できた。

本事業の施設は農民組織に移管することになっていたが、工事実施中の施設については移管されていない。施設移管のスムーズな執行及び有効な維持管理には農民側のオーナーシップ意識が欠かせないことから、受益農民の計画策定への積極的参画及びオーナーシップ意識の醸成が求められる。